

# 「町民が安心して暮らせる

## 町づくり」の実現に向けて

平成27年第一回定例議会が、3月4日から16日までの日程で開催され、初日には町長の施政方針が述べられました。今回は、施政方針を要約し、平成27年度の予算や取り組み事業について紹介します。

### 平成27年度の主な事業

本町の予算は、「第5次七ヶ宿町長期総合計画」の実現に向けての施策を実施するほか、若者定住促進対策、子育て支援対策、農林業を中心とした産業活性化対策について積極的に取り組むこととし、担い手住宅整備事業、町道舗装及び橋梁耐震事業、農業施設改修事業、消防団装備品、消防積載車、スクールバス購入などの事業を実施し、若者の定住、幹線道

路の整備と耐震性強化、消防・防災機能の充実が図られるものと期待をしています。

また、間伐材等を活用した木質バイオマス事業や小水力発電について検討し、柏木山放牧場のメガソーラー事業導入に向けた取り組みを推進し、地域課題解決のために、関係機関との連携を図り、実現に向けて積極的に取り組みます。

### 住民が「くらす」ため

平成25年度から導入し

住宅整備は、地域担い手づくり支援住宅を建設し、定住促進と就学児童の確保を図りながら人口の増加に努めます。

少子化に伴う新たな子育て支援については、「子育て応援支援金支給制度」、「子ども医療費助成制度」、「保育料の免除額の拡充」等を実施し、子育てしやすい環境づくりを充実させます。

消防・防災関係は、消防団員装備品の拡充と小型動力消防ポンプ積載車更新し、消防の機動力を充実します。また、自主防災組織の資機材の整備、地域防災計画を見直します。

### 住民を「まもる」ため

住民検診及び妊婦・乳児も含めた各種健診の無料化、予防接種費用の助成等を引き続き実施するとともに、一部の住民検診については、対象年齢の拡充を図ります。また、夜間や休日における電話による24時間体制の健康相談を実施します。



保育所夕涼み会

高齢者の方が、生き甲斐を持つて生活できる環境を提供することは、活力ある七ヶ宿町を構築する上で、大きな役割を担っております。高齢者の見守り事業は、引き続き支援員を配置し、高齢者が安心して生活できる

た「地域おこし協力隊」は、本町のおかれた地域課題解決の一助になるものと期待されることから、平成27年度においても2名の公募に向けて準備を進めます。



協力隊による除雪支援

まちづくりを推進します。

障がい者の方だれもが快適に自分らしく生活ができる共生社会の実現を目指し、相談機能及び福祉サービスの広域的基盤整備に努めるとともに、自立更生ができるよう引き続き関係機関と連携し支援及び施策の推進を図ります。

放課後等の子どもたちへの支援としての七ヶ宿クラブ事業については、高齢者や障害のある方々との世代間交流をメニューに加えて継続実施します。

### 住民が「まなぶ」ため

学校教育は、児童生徒の「生きる力」や「学力向上」に取り組むほか、幼小中連携教育や特徴ある教育「七ヶ宿ブランド」を確立するため、教育専

いきいき女性委員会 は、結婚、子育て、雇用、特産品等のテーマについて調査研究をしていただき、女性ならではの提言を期待しています。

農業の振興は、農家の所得向上と各販売施設の農産物を充実させるため、園芸用パイプハウスのリース事業を行うと共に農業指導員を配置し、少量多品目の栽培を図り、町内産業の活性化に資するよう努めます。

農業基盤整備は、4地区、約21haのほ場整備と水路改修の事業推進のため積極的に支援をします。

有害鳥獣対策は、農家の負担軽減を図るため、有害鳥獣防止施設補助金を拡大し、農作物の被害防止に努めます。また、狩猟免許取得の推進を図

り、免許取得者への補助を計画します。

林業の振興は、七ヶ宿町森林組合の経営再建について、一日も早く健全経営が図られるよう、関係機関と共に引き続き指導を行っていきます。

商工業の振興は、事業者の経済支援と活性化を図り、商工会と共に地域経済力再生向上に努めます。

観光客の誘致と定着化に結びつけるため、七ヶ宿ならではの「おもてなし」をもって、観光PRを推進します。

道路整備は、橋梁の耐震補強を年次計画で進めるほか、町道90路線について町民の生活路線の確保を図ります。また、除雪体制に万全を期します。

門監を配置します。また、指導効果の向上と学習意欲の向上を図るため、中学校にも、タブレット端末を導入します。

学校給食は、産業の振興と食育の観点から引き続き地場産物利用拡大に取り組みほか、子育て支援対策として学校給食に係る保護者負担金を半額とします。



栄養満点の給食をいただきます

社会教育は、町民が生涯にわたって心豊かに安心して学習できる機会を設けるために、関係機関

との連携を更に進めた生涯学習体制を充実させます。

青少年教育は、子どもの豊かな体験活動を通して、挑戦する勇氣や自然への情感あふれる感性を育んでいくため、学校、家庭、地域が連携した事業を実施します。

### 当初予算のあらまし

平成27年度当初予算のあらましについては、別に配布する「ことしの仕事・町の家計簿」をご覧ください